

第1回健康経営推進検討会

事務局資料④

(経済産業省のPHRに関する取組)

2024年12月19日

経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課

PHR（Personal Health Record）の全体像

- PHRとは、生涯にわたる個人の健康・医療情報のことで、個人が電子記録として保管し、自身の健康増進等に活用することが期待されるもの。また、PHRサービスとは、個人の予防・健康づくりや、医療・介護の現場で役立てること等を目的に、PHRを保存及び管理並びにリコmend等を行うサービスのこと。
- 経済産業省としては、①マイナポータルから取得できるデータを民間PHR事業者が活用できるための環境整備、民間団体と連携して②ライフログデータの標準化、③様々な分野と連携したユースケース創出を促進。

公的インフラとして制度整備を進める

公的機関の情報（健診・レセプト等）

⇒ 2020年:乳幼児健診、2021年:特定健診、レセプト（薬剤）、
2022年:がん検診、2024年:事業主健診など、順次提供開始。



医療機関の情報（電子カルテ等）

検査、アレルギー、医療画像等を、2024年以降からの提供開始予定。
※ 現在、システム整備やデータ標準化の検討中。

ユースケース② 医療機関等受診時における利活用

医療従事者等と連携



医師、歯科医師、薬剤師、
保健師、
管理栄養士等の医療従
事者等

個人に最適化された医療の提供



ユースケース③ 研究等

民間事業者と連携して環境整備を進める

ライフログデータ



PHR事業者団体を中心に事業者間・医療機関連携を見据えて、
データ標準化の検討やサービス品質に関するガイドラインの策定に
取組む

ユースケース① 日常における利活用

生活に密着した産業と連携



生活における新たな予防・健康づくり



マイナポータル等

令和3年4月、総務・
厚労・経産の3省庁で、
マイナポータル等からの健
診等の情報を扱うPHR
事業者が遵守すべき事
項に係る指針を策定。

医療DXの推進について（医療DX推進本部）

医療DX推進本部（第1回:令和4年10月12日）
資料3を元に経済産業省において作成

- 医療DXに関する施策について、関係行政機関の密接な連携の下、政府一体となって推進していくため、医療DX推進本部及び推進本部幹事会を設置。
- 医療DXに関する施策をスピード感をもって推進していくため、令和5年春に工程表を策定。以降は、各省庁で取組を推進。定期的に幹事会で実施状況等のフォローアップを行い、必要に応じて推進本部を開催。

推進体制

医療DX推進本部

（医療DXの施策推進に係る司令塔）

- ・本部長：総理
- ・本部長代理：内閣官房長官、デジタル大臣、厚生労働大臣
- ・構成員：総務大臣、経済産業大臣

医療DX推進本部幹事会

（医療DXの具体的施策の検討）

- ・議長：内閣官房副長官
- ・議長代理：デジタル副大臣、厚生労働副大臣
- ・副議長：内閣官房副長官補
- ・構成員：関係省庁の審議官級が中心

関係省庁

（医療DXの具体的施策の企画・立案・実施）

デジタル庁、厚生労働省、総務省、経済産業省

具体的に推進すべき施策

（１）「全国医療情報プラットフォームの創設」

オンライン資格確認等システムのネットワークを拡充し、レセプト・特定健診等情報に加え、予防接種、電子処方箋情報、自治体検診情報、電子カルテ等の医療（介護を含む）全般にわたる情報について共有・交換できる全国的なプラットフォームを創設。

（２）「電子カルテ情報の標準化等」

医療情報の共有や交換を行うに当たり、情報の質の担保や利便性・正確性の向上の観点から、その形式等を統一。その他、標準型電子カルテの検討や、電子カルテデータを、治療の最適化やAI等の新しい医療技術の開発、創薬のために有効活用することが含まれる。

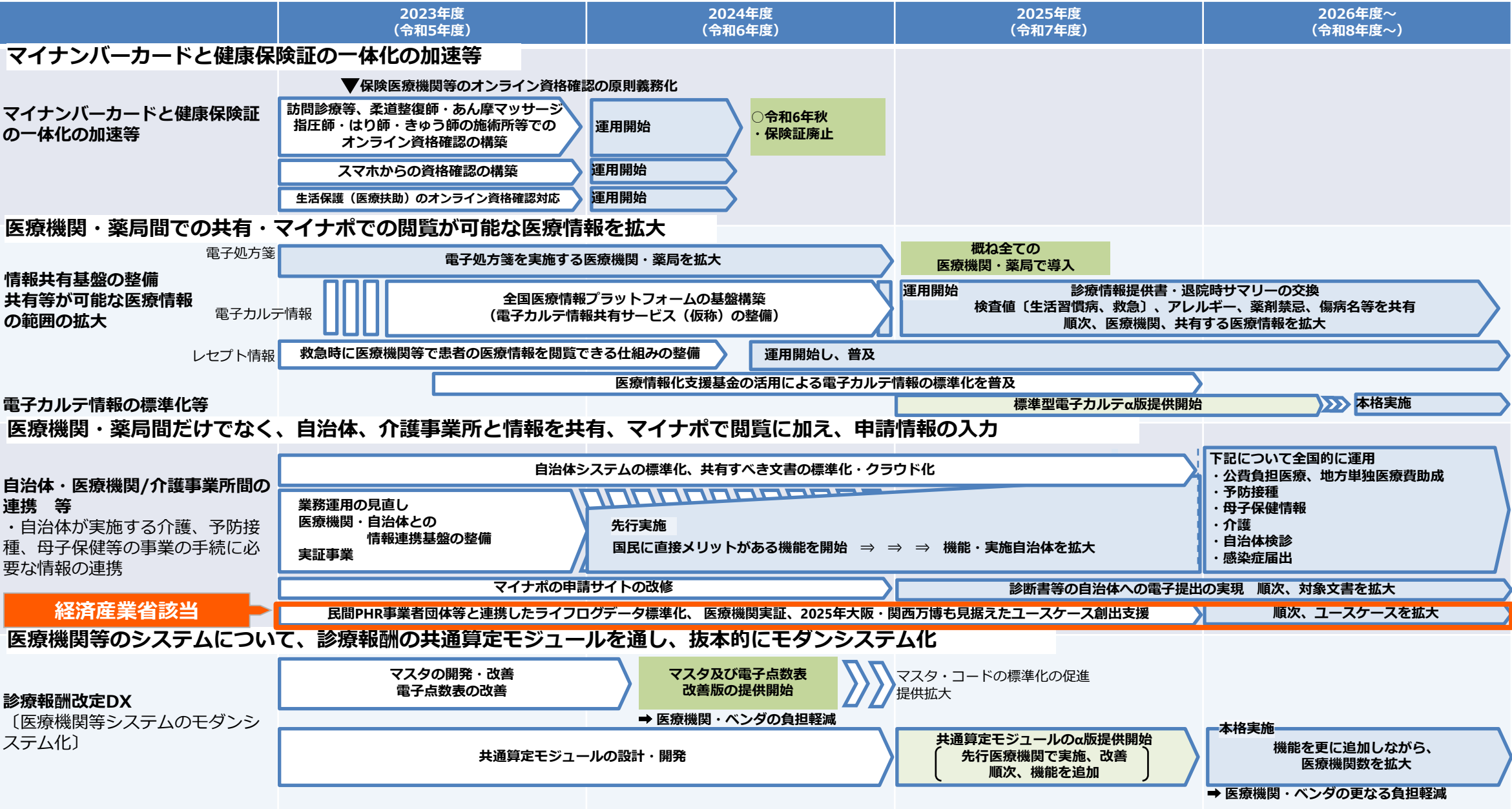
（３）「診療報酬改定DX」

デジタル人材の有効活用やシステム費用の低減等の観点から、デジタル技術を活用して、診療報酬やその改定に関する作業を大幅に効率化。これにより、医療保険制度全体の運営コスト削減につなげることを目指す。

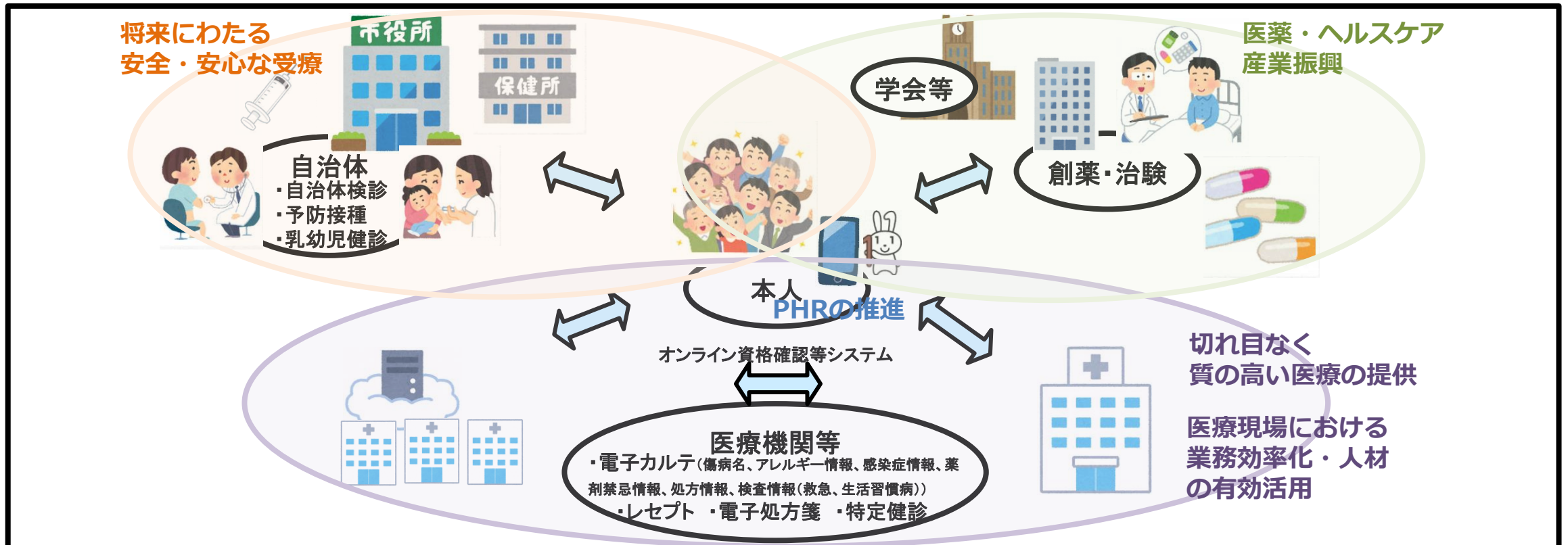
医療DXの推進に関する工程表〔全体像〕

医療DX推進本部（第2回:令和5年6月2日）
資料4をもとに調整

全国医療情報プラットフォームの構築



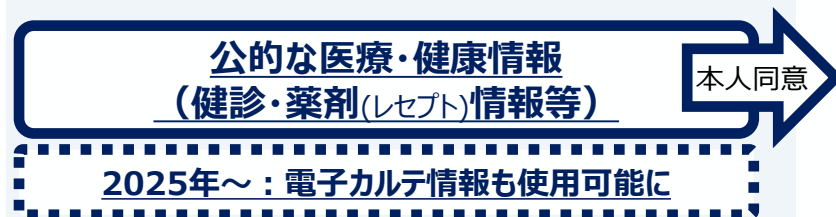
- 誕生から現在までの生涯にわたる保健医療データが自分自身で一元的に把握可能となることにより、個人の健康増進に寄与
 - 自分で記憶していない検査結果情報、アレルギー情報等が可視化され、将来も安全・安心な受療が可能【PHRのさらなる推進】
- 本人同意の下で、全国の医療機関等が必要な診療情報を共有することにより、切れ目なく質の高い医療の受療が可能【オンライン資格確認等システムの拡充、電子カルテ情報の標準化等、レセプト情報の活用】
 - 災害や次の感染症危機を含め、全国いつどの医療機関等にかかっても、必要な医療情報が共有
- デジタル化による医療現場における業務の効率化、人材の有効活用【診療報酬改定に関するDXの取組の推進等】
 - 次の感染症危機において、必要な情報を迅速かつ確実に取得できるとともに、医療現場における情報入力等の負担を軽減し、診療報酬改定に関する作業の効率化により、医療従事者のみならず、医療情報システムに関与する人材の有効活用、費用の低減を実現することで、医療保険制度全体の運営コストを削減できる
- 保健医療データの二次利用による創薬、治験等の医薬産業やヘルスケア産業の振興【医療情報の利活用の環境整備】
 - 産業振興により、結果として国民の健康寿命の延伸に資する



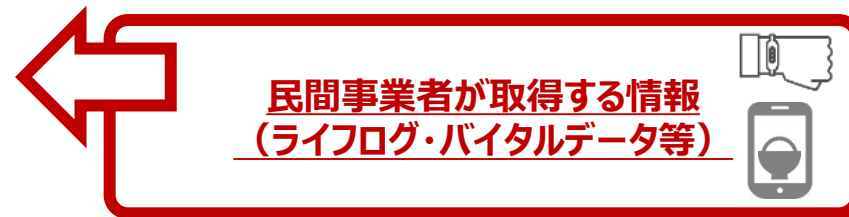
PHRを活用した新たなサービスの創出

- 異分野からのヘルスケア産業への参入を促すためには基盤となるデータ連携の仕組みや成功事例(ユースケース)創出が必要。実証事業等を通じた支援を実施中。

全国医療情報プラットフォームにより、
医療機関等に共有される公的な医療・健康情報を活用



民間PHR事業者により、
ライフログと組み合わせたサービスを提供



実証事業を通じたユースケース創出
を支援

ユースケース①：医療機関での利活用

→ 生活習慣病等の治療において、PHR（健診・診療記録＋ライフログ）を活用した診療の実現に向けた実証

医療従事者等と相談しつつ、自身の健康増進等に活用



- 実証期間：令和6年7月～令和7年2月末
- 予算：1案件あたり最大2,000万円(1コンソーシアムあたり)
- 採択案件：6件
 - ・ Welby：生活習慣病患者の療養管理の質向上・効率化
 - ・ インテグリティヘルスケア：セルラー型デバイスを用いた患者のPHR取得負担の軽減及び療養計画策定の効率化
 - ・ 富士通：非在院時PHRの電子カルテ端末への連携による転記等の業務負担軽減及び患者QOL等の向上

ユースケース②：日常生活での利活用

→ 消費者接点を多く持つ生活関連産業（スーパー、レストラン、フィットネスなど）でPHR（診療・健診記録＋ライフログ）を活用した健康づくりの実証

行動変容等の
自己管理をサポート



運動習慣の改善
食生活の改善

- 実証期間：令和6年7月～令和7年2月末
- 予算：1案件あたり最大1,500万円(1コンソーシアムあたり)
- 採択案件：7件
 - ・ セブンイレブンコンソ：PHRに基づくパーソナライズされた商品提案
 - ・ NTTドコモコンソ：PHRに基づく最適な介護予防サービス提供
 - ・ 阪急阪神コンソ：シニア層へのPHR活用サービス提供による行動変容・送客による地域の経済活性化

PHR社会実装加速化事業における取組み

- PHR事業者が提供するPHR（パーソナル・ヘルス・レコード）を活用し、サービス事業者が**①ユースケースを創出**。またそのPHRを仲介する**②情報連携基盤**を整備。

万博で活用するPHR

(PHRアプリ等事業者から取得)

ウェアラブル機器やスマートフォン内のアプリを活用し日常生活で取得可能なライフログや健診結果等のPHRを本事業で整備する情報連携基盤経由で共有



睡眠状態



日常生活
活動ログ



食事



運動ログ



既往症・服
薬履歴



①ユースケース創出

② 情報連携基盤



万博で提供するサービス・体験例

(食事・運動・睡眠等のサービスを提供する事業者)

大阪・関西万博の場でPHRを活用しパーソナライズされた体験提供やPHRが普及した未来社会の姿を提示

パーソナライズされた食事アドバイス

一人ひとりの健康状態や栄養摂取状況を把握し、最適な食事や栄養素の摂取をリコメンドする食事アドバイスの提供



運動エンターテインメント

プレイヤーの体調に合わせてアイテムやミッション等のゲーム要素が変化する、ゲームとPHRが組み合わせることで生まれる新しい運動型エンターテインメントコンテンツ



睡眠サポート

日本の根強い社会問題である睡眠不足の改善に向けて、睡眠の質向上のためのPHRに基づくスリープデックや睡眠アドバイスによる最適な眠りの提供



ライフスタイル・アドバイス

PHRデータから自分の現状やあるべき未来像とのギャップ等を割り出し、よりよい健康習慣へ伴走してくれるユニークな生活アドバイス



① ユースケース創出



パーソナライズされた食事アドバイス

今日何食べよ？ byカロママプラス

～ あなたの体調や好み!?を考えたお食事をパーソナルにご提案～

株式会社Wellmira、Arteryex株式会社、株式会社Y4.com

わくわく！野菜でカラフルVR！

～あなたとあなたの大切な人たちでミライの健康を実践～

カゴメ株式会社、株式会社NTTドコモ

運動エンターテインメント

過剰なカロリーぶった斬れ！ VRチャンバラエクササイズ！

株式会社ジーン、株式会社Wellmira、株式会社NTTドコモ

トレトレで楽しく歩く → カラDAスマイル！

リアルワールドゲームス株式会社、株式会社エムティーアイ・大阪府



PHRCYCLE

ライフスタイル・アドバイス

話せるPHR

～あなた自身と健康チャット～

株式会社サステナブルパビリオン2025、株式会社Wellmira、株式会社NTTドコモ

ウェルネス・サポーター

～あなた専用の行動変容サポート～

株式会社WizWe、株式会社Y4.com

SCANBE 3Dボディスキャンから 始まるヘルスケア体験

株式会社ワコール、株式会社asken



睡眠サポート

～New・Wellness Sleep Program～

アプリとホテルステイで栄養士による眠活サポート！

株式会社グリーンハウス、Arteryex株式会社、株式会社Y4.com

ZZZN SLEEP APPAREL

株式会社NTT DXパートナー、株式会社SOXAI

もっとグッスリ

(More IoT for good sleep)

株式会社LIXIL、沢井製薬株式会社、株式会社 FINC Technologies